



Australian Government

Department of Agriculture,
Fisheries and Forestry

2024-25年全国 残留物調査

マカダミア



全国残留物調査(NRS)は、オーストラリア政府農水林業省内で実施されており、1992年以来、課徴金を通じて業界からの資金提供、あるいは直接の資金提供により調査を請け負っています。

NRSは、オーストラリアの有害生物駆除薬および獣医薬残留物管理スキームにとって欠かせない役割を果たしており、化学物質の使用を管理する法令や指針に沿って適正農業規範の検証を行っています。

NRSプログラムでは、オーストラリア産の食品中に存在する有害生物駆除薬、獣医薬残留物および汚染物質のレベルおよびこれらの残留物に伴うリスクをモニタリングしています。本プログラムは、国内外市場への継続的なアクセスを推進しています。NRSは、オーストラリアの国内基準および関連する国際基準の双方を満たす高品質な動物、穀物および園芸産品を提供しているオーストラリアの一次生産者や食品加工業者を支援しています。

マカダミア残留物モニタリング プログラム

マカダミア残留物モニタリングプログラムは、全国残留物調査、オーストラリアマカダミア協会およびマカダミア加工工場間で協力して実施されています。本プログラムは、1996年の開始以来、マカダミア生産への法定課徴金のNRS割当部分によって賄われています。

本プログラムでは、多岐にわたる化学残留物および環境汚染物質について、オーストラリアのマカダミアを検査しており、これによって、マカダミア業界は品質を確保し、国内外市場への市場参入条件を確実に満たすことができます。

重要なポイント

- 2024-25年度は、オーストラリア基準に対する全体的な遵守率は98.7%でした。
- オーストラリアのマカダミア生産者は、高度な適切農業工程管理を実証し続けています。
- 全国残留物調査の品質管理システム(QMS)は、ISO 9001:2015に認証されています。

試料の収集

試料は、NRSの手続きに従って、マカダミア加工工場で収集されます。ニューサウスウェールズ州北部およびクイーンズランド州にある8つの加工工場から100～150個のマカダミアナッツの試料が収集されます。収集されたら、分析のために、契約検査機関へ試料は搬送されます。収集したデータは全てNRS情報管理システムに入力され、これらのマカダミア加工工場に関する残留物検査報告書が自動的に作成されます。

分析用スクリーニング

分析用スクリーニングは、業界との協議を通じて開発されており、オーストラリアにおいて登録された化学物質、化学残留物特性および国外市場の要件を考慮に入れています。

表1に示されている通り、多岐にわたる殺虫剤、除草剤、防かび剤、および環境汚染物質について、マカダミアの試料がスクリーニングされます。

結果

2024-25年度では、分析のために合計159個のマカダミア試料が収集されました。検査結果は、オーストラリアの国内基準と比較し、適宜、関連する国際基準とも比較しました。

オーストラリアの最大残留限界(MRL)基準に対する過去10年間のマカダミア遵守率の要約が、表2に示されています。

この結果から、オーストラリア国内基準の遵守状況が極めて良好であることが明瞭であり、マカダミア業界が適正な農業工程管理に徹底して取り組んでいることが実証されます。遵守率は非常に高く、これによって、国内外の市場でオーストラリアのマカダミアナッツの評判と信用が保たれています。



マカダミアプログラムに関する2024-25会計年度のデータ群は、農業省のホームページに掲載されています。

表1. マカダミアプログラムのための分析用スクリーニング

分析用スクリーニング	化学物質のグループ	分析物
複数の残留農業スクリーニング	殺虫剤	アセフェート、アバメクチン、ピフェントリン、ジアジノン、マラチオン、ピレトリンおよびスピノサドを含む125以上の物質を分析
	防かび剤	アゾキシストロビン、ボスカリド、カプタン、イプロジオン、フルジオキシニルおよびプロピコナゾールを含む80以上の物質を分析
	除草剤	アトラジン、ブロマシル、クロピラリド、イソキサベン、ノルフルアゾンおよびシマジンを含む90以上の物質を分析
	有機塩素	アルドリン、クロルダン、DDT、ディルドリン、エンドスルフアン、エンドリン、HCB、HCH、ヘプタクロル、リンデンおよびミレックス、など
	変異原性化合物	ジフェニルアミン、フォルクロルフェニユロン、プロヘキサジオンカルシウム、トリネキサパックエチル
特定の除草剤	除草剤	アミトロール、クロルメコート、ジクロロプロップ、ジクロホップ、ジクワット、フラムプロブ、フルアジホップ、グルホシネート、グリホサート、ハロキシホップ、パラコートおよびキザロホップ
金属	元素	ヒ素、カドミウム、銅、鉛、水銀およびニッケル

検査機関の選択と実績

NRSは、有害生物駆除薬残留物および環境汚染物質について植物製品の試料を分析するために、検査機関と契約を締結しています。

検査機関は、実力およびコストパフォーマンスに基づいたオーストラリア政府の調達手続きを通じて選ばれています。検査機関は、検査開始の時点で、国際規格であるISO/IEC17025の認証を取得していなければなりません。

分析結果の妥当性と技術力を確保するために、契約を締結した検査機関の実力はNRSによって検査されます。

NRSは、技能検査実施者として、2005年7月以来、オーストラリア国立試験認可者協会（National Association of Testing Authorities）から認証を受けています。

国際輸出市場

NRSは、NRSによって支援されている業界のために、オーストラリアおよび主要輸出先国に対して適用されるMRLsに関する情報を維持しています。全ての分析結果は、オーストラリアの基準および関連する国際MRLの遵守に関してチェックを受けています。

関連するオーストラリアのMRL基準については、<https://www.legislation.gov.au/F2023L01350/latest/text>

複数の国際輸出市場のMRL要件については、agriculture.gov.au/nrs-databases ご覧ください

表2. オーストラリア基準の過去10年間における遵守率

年	収集された試料	遵守率 (%)
2015–16	135	100
2016–17	129	100
2017–18	123	100
2018–19	128	100
2019–20	110	100
2020–21	128	100
2021–22	126	100
2022–23	112	100
2023–24	137	100
2024–25	159	98.7



Image supplied by Australian Macadamia Society



一般的なお問い合わせ

電話 1800 900 090

住所

National Residue Survey
GPO Box 858, Canberra ACT 2601 Australia



agriculture.gov.au/nrs

電子メール nrsplant@aff.gov.au

©オーストラリア連邦政府、2025年。



本出版物は、クリエイティブ・コモンズ表示4.0国際ライセンスの下でオーストラリア連邦政府により許可されています。